（様式2）

令和 5 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要（事業所記入）】

事業所番号	1591700198		
法人名	株式会社　介護サービス　虹		
事業所名	グループホーム　ふれ愛		
所在地	五泉市船越26番地1		
自己評価作成日	令和5年7月30日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。（↓このURLをクリック）

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&JigyosyoCd=1591700198-00&ServiceCd=320&Type=search

【評価機関概要（評価機関記入）】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2
訪問調査日	令和5年9月21日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点（事業所記入）】

開所から5年。新型コロナウイルス感染症に翻弄された3年余り。この度感染症も5類に引き下げとなりましたが感染防止対策は今後も継続しつつ平穏な日常生活を取り戻しご家族や親しい方との面会等を開始しています。今後は地域交流スペース「ふれ愛コーナー」を活用し地域の方やボランテアさんの受入れも検討して行きたいと考えております。 この度五周年を記念してふれ愛の理念「ふれ愛・寄り添い・共に生きる」を活かし「ふれ愛音頭」を作詞作曲致しました。毎日皆さんで歌い世界で一つの私達の歌だね～と笑顔いっぱいで覚えて下さいました。時にはお風呂に入りながら歌ったり苑庭の散歩をしながら合唱したり楽しい時間となっています。これからも安心安全な暮らし、楽しい生きがいのあふれる生活を提供して参りたいと思います。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点（評価機関記入）】

○介護サービスの理念を利用者・職員と共有できるよう工夫している

創立5年目を迎え、敷地内には小規模多機能施設がある。建物の間の広い畑には季節の野菜などが植えられ食卓を飾っている。事業所は清潔に清掃され、明るく穏やかな日差しは高い天井から注ぎ、梁や季節のしつらえも、ここに住む利用者や、家族をはじめ訪問者を迎えているような温かさを感じることができる事業所である。管理者は理念「ふれ愛・寄り添い・共に生きる」について職員と共に話し合う機会を持った。それは理念の思いをもっと利用者にも、家族・地域の方々・そして職員にも、わかってもらい理解して欲しい旨を話したところ、「理念を唄にする」案が職員より出て、作詞は管理者・作曲は職員が担当し、歌いやすいと利用者にも好評である。午後のおやつの時間や事業所付近の散歩などで歌い楽しんでいる。理念を共有し、日々の生活の中・実践の中で絆を深める思いを持ちながら、管理者は、コロナ禍の影響で休むこともあった地域のお茶の間サロン「笑い和い」も継続できるよう進めている。

○地域に根差したグループホームとして

1ユニットのこじん まりとしたグループホームであるが管理者の「思い」は地域に根差したホームとして利用者への思いは膨らむ。事業所内は家族的な空気の漂う中、職員は利用者と優しく対話している様子からも事業所の理念を思い起こさせ目指す方向の共有ができていると感じる。開所から5年目の事業所ではあるが既に看取りの経験も踏まえ、管理者はこれからも看取りは希望があれば「受けます」とはっきりと応える。それは医療と介護の連携が担保されているからに他ならない。また管理者は積極的に臆することなく、関係機関との関りも深めており、これからは更に地域の核として期待できる事業所である。